

P T Aの協力を得て、家庭での食事の内容を、食事カードで調査した。食事カードで各家庭の食事の内容を記録してもらい、給食の献立づくりや、教育の場で生かしているというねらいである。

- さらに、学校給食を通して、地域の人々とのふれあいを深めようと、地域のお年寄りを給食に招いての会食会も開かれた。
- こうして、学校だけでなく、家庭や地域とも一体となって展開される、さまざまな学校給食のあり方を見ていながら、A子さんたちは、今日の学校給食が、どんな意義や役割をもっているのかを、よく理解し、家庭の食生活にも生かしているかと決意したのであった。



■映画作成委員（順不同）

石川 晋／文部省体育局学校給食課長
増田 和雄／前 文部省体育局学校給食課調査官
渡辺 豊／文部省体育局学校給食課調査官
望月哲太郎／日本体育・学校健康センター理事長
井上 政行／日本体育・学校健康センター理事
山田 駿／日本体育・学校健康センター学校給食部長
寺崎 利子／東京都教育委員会給食課指導主事
藤田喜代子／前 東京都世田谷区立東玉川小学校校長
田中 信／全国学校栄養士協議会会長

■撮影協力

世田谷区立東玉川小学校
豊島区立清和小学校
東久留米市立第九小学校
東村山市立北山小学校
群馬県利根郡川場村立川場小学校
千葉県印旛郡富里町学校給食センター

■製作スタッフ

製作／福井康雄 製作デスク／石川泰正
脚本・演出／高木裕己
撮影／六川則夫・百瀬 篤 照明／末吉忠二
録音／読売スタジオ 助監督／長谷川 聡
選曲／田中 稔 アニメーション／プロダクション ティーティーゼロ
現像／横浜シネマ現像所

■キャスト

給食主任／津田 喬
母親(A子)／吉川なが子
栄養職員／野村須磨子

学校給食法制定30周年記念ビデオテープ

給食大好き

—学校給食に学ぶ子供たち—

利用の手引き



企 画 学校給食法制定30周年記念会
日本体育・学校健康センター

監 修 文 部 省

制 作 (株)学習研究社

〈お問い合わせ〉日本体育・学校健康センター学校給食部
〒105 東京都港区虎ノ門2-8-16 ☎(03)501-7241

制作のねらい

皆さんは学校給食について、どんなイメージを持っていますか。

学校給食は、終戦直後に、ともかく子供たちの空腹をいやすことをねらって再開されました。あれから40年余りが過ぎ、この間に学校給食は大きな歩みをしてきました。それぞれの時代に学校給食を経験した皆さんの中には、その時の思い出で、今日の学校給食についてのイメージを持っている方もいるかも知れません。

しかし、今日の学校給食は大きく様変わりしました。子供たちの心身の健全な発達に資するように、様々な工夫と努力を重ねて、食事内容も、また、会食のし方も、子供たちにとって、楽しく、魅力あるものになっています。

このビデオテープは、学校給食法制定30周年記念行事の一環として、今日の学校給食の一端を紹介し、学校給食のもつ教育的意義、役割等について理解していただくとともに、これをさらに充実、発展させていくことをねらって作成したものです。

活用について

学校給食の目的を達成させるためには、各学校における創意工夫を生かした指導の実践に加えて、家庭や地域の理解と協力が必要です。

このビデオテープは、児童生徒の給食指導教材として、また、教職員の研修資料として視聴するなど、学校における給食指導の関連で活用できるほか、PTA集会や家庭教育学級等の社会教育の場でも利用できます。また、国際交流に際して、外国の人々にわが国の学校給食を紹介する場合に利用されても結構です。

それぞれ観賞後には、自由な討議を通して、問題点を探り出したり、学校独自の改善策等について話し合いがなされれば、より効果的と思われれます。

学校にあっては、より充実した学校給食の実現のために、また、父母や地域の方々には、学校給食の現状を認識していただくとともに、その教育的意義等についても理解していただくための資料として、有効かつ幅広い活用を期待いたします。

あらすじ

- 新1年生の母親であるA子さんは、親子給食会に初めて参加して、そのおいしさに驚いた。そして、今の学校給食のことをもっと知りたいと、知り合いの奥さんを誘って、学校給食の様子を見学することにした。
- 清潔な調理室、そこで作られる心のこもった料理……A子さん達は、給食主任や栄養職員の案内で、学校や共同調理場の諸施設やそこでの献立会議の様子などを見ていきながら、栄養にあふれた、おいしい食事を提供しようとする、今の学校給食のシステムに、今さらながら感心した。
- A子さん達は、次に、子供達が実際に給食を食べている様子を見ようと、教室を訪れた。

石けんの補充など、衛生面の注意をはらう保健委員……音楽の準備をする放送委員……食事を運び、盛りつけをする給食当番……いろいろな係りの子供達が、てきぱきと給食の準備を進めていく。そして、いよいよ食事が始まると、みんなは、きちんとした

姿勢で、楽しそうに食べはじめる。

学校では、給食の時間ももちろんのこと、授業の中でも、食事のマナーや栄養素のバランスのとり方などについて、たえず指導を行っているのだ。

- このように、学校給食は、単に食事をする場ではなく、食事マナーや栄養に関することなどを指導する場としても注目されているが、この給食をより楽しく、また、意義のあるものとするために、各地の学校で、さまざまな試みが展開されている。
- 例えば、ある学校では、菊の花を見ながらの青空給食会を開いた。また、バイキング方式を給食に取り入れた学校もある。
- この他にも、全校生徒の交流しあえる食堂を作った学校や、子供達の手づくりの米や野菜で給食をする学校、ランチルームでの上級生、下級生の交流給食を実行している学校など、それぞれのアイデアを生かした、多彩な方式の給食が行われている。
- 学校で学んだ正しい食事の習慣を、しっかり身につけさせるためには、家庭の協力も必要である。A子さんの学校では、最近、